



台風 19 号のつめあと

国見町に猛烈な雨が降り続く

台風 19 号の影響により 10 月 12 日から降り続いた雨。

阿武隈川・伏黒水位観測所では午後 5 時ごろより水位が大きく上昇し始め、午後 10 時から 11 時までの 1 時間で今回最大の 113 cm の上昇となりました。13 日の午前 1 時 30 分には水位が 6.34 m に到達し、氾濫危険水位 5 m を大幅に超えました。

この雨の影響により国見町では各所で水路の越水、滝川や佐久間川の堤防の決壊、家屋や公共施設の浸水や農地の冠水、道路の破損などが相次ぎ、甚大な被害をもたらしました。

町では 11 日から 15 日までに対策会議を 10 回行い、国土交通省、県、警察、町消防団などの関係団体と連携を取りながら対応にあたりました。

12 日午前 9 時に設けた 6 か所の避難所には、最大で 127 世帯 255 人が避難しました。

同日、午後 3 時 30 分に土砂災害警戒情報が出されたことを受け、町は小坂地区、石母田地区、大木戸地区の住民全員に避難勧告（警戒レベル 4・全員避難）を発令しました。また、午後 10 時に大雨特別警報が出されたことを受け、森江野地区、大枝地区の住民全員に避難勧告（警戒レベル 4・全員避難）を発令し、13 日午前 0 時 11 分には、森江野地区、大枝地区の住民全員に避難指示（警戒レベル 4・緊急避難）を発令しました。同日、午前 1 時 30 分ごろには滝川の堤防が決壊しました。

雨は 13 日未明に止みましたが警戒は続き、14 日午後 2 時 58 分にすべての警報が解除され、15 日午後 6 時に最後の避難所である森江野町民センターを閉鎖しました。

現在も、破損した道路、水路などの応急工事と併せ、浸水した家屋の清掃、家財の廃棄、農地へ流れ込んだ土砂やゴミの後片付けなど懸命な復旧作業が行われています。



くにみフォトニュース

くにみ農業ビジネス訓練所体験研修「サツマイモの栽培体験コース」でサツマイモの収穫作業を体験。参加した子どもたちは、掘り起こした大きなサツマイモを手にとり収穫の喜びを味わいました。

～今月の表紙～



くにみ幼稚園で行われた運動会の親子競技。一生懸命親子でゴールを目指す姿に観客席からは大きな声援が送られました。

目次

24	22	18	16	14	13	12	11	10	8	7	6	3	2	
カレンダー	生涯学習つうしん	くらしの情報	保健だより	まちのわだい	歴まちさんぽ	子育て世代包括支援センター愛称決定、小さな天才たち	令和元年度上半期執行状況	国見町商工会青年部あいさつ運動	ふくしま駅伝国見町チーム選手団紹介	笑顔のひろば	明日へ。ピクツリー・イルミネーション	新たな交流の場が誕生、福大生が内谷地区に活気を	台風 19 号のつめあと	目次